

城南の風

この会誌に記載の情報は城南まちづくり協議会ホームページにも掲載されています。

編集・発行 城南地区まちづくり協議会総務部
篠山市小枕 城南コミュニティーセンター
TEL : 079-506-0955 FAX : 079-506-0956
ホームページ <http://www.jounan-sasayama.jp>

防犯カメラ設置工事完成 -- まち協生活環境部

平成28年2月23日

このたび、城南コミセン玄関前に防犯カメラが設置されました。

これで校門やコミセンへの出入りが撮影され、不審者の侵入抑制や犯罪の防止に役立つと思われますが、一方映像等の管理については、プライバシー保護の観点から、厳しい管理規程に従い厳密に取り扱われます。



「地域大作戦元気交流会」に出展

平成28年2月21日

兵庫県が主催する「第8回地域大作戦元気交流会」が、2月21日(日)神戸駅前地下街デュオこうべで開催された。これは、県下の地域おこしのグループの活動を紹介する催しで、例年、兵庫県公館で行われていたものを、今回からこの場所に移して、それぞれの地域の特産品を紹介と販売することに重点を置く催しとなった。

県下の20地区が特徴ある品目を持って参加され、篠山市からも我が城南のほか、雲部、日置地区が参加された。

城南地区は、去る2月14日開所したばかりの「アグリステーション丹波ささやま」の加工食品、大納言おはぎ、赤飯、桜花いりお餅など各種お餅などを出品し、また会員制作の黒豆みそやカステラ、乾燥豆類など約20品目を出品し販売を行った。(2ページへ続く)

(1ページより)

おはぎ、赤飯などは大変人気があり、また、あまり興味を示されなかった商品もあり、アンテナショップとして大変有意義な催しであり、今後の商品開発や、販売作戦にもつなげていきたい。



アグリステーション丹波ささやま開所式

平成28年2月14日

城南まち協が昨年から旧城南保育所跡に設置をすすめていた農産物加工施設「アグリステーション丹波ささやま」がこのたび一部完成したのを機に、2月14日開所式が行われた。

前日まで降っていた大雨も夜半にはあがり、午前10時、松尾与史彦会長の挨拶、続いて来賓の酒井篠山市長、浅原兵庫県丹波県民局専門官、藤林丹波ささやま農協丹南支店長から祝辞をいただいて厳粛な中にも華やかな式典が始まった。テープカット、子どもたちによるくす玉割りのあと、篠山出身の兄弟デュオ「ちめいど」によるライブで大いに盛り上がった。

来場者は、城南地区はもとより、大阪から来られた方、また、わがまち協の友好団体、神戸市灘区の「成徳地区ふれまち」からも駆けつけていただき、約100名のお客様に楽しんでいただいた。

外の広場では、来場者にやきもち入り豚汁をサービスしたほか、今後商品化を目指す丹波大納言おはぎ、赤飯、黒豆ご飯、各種お餅、ポン菓子などを販売し、大いに盛り上がった。

施設は、今後も整備を続けるが、当面、土、日、祝日の午前10時～午後4時の間、コーヒーショップを中心に時々の加工食品などを販売する予定。冬場は生鮮野菜が不足していてほとんど出せないが暖かくなれば出品される予定。

皆さん、是非のぞいてみてください。



アグリステーション丹波ささやま

土・日・祝 10:00~16:00 オープン

- コーヒー 300円
- 手作りカステラ 100円
- 特産品加工・販売



新鮮野菜を当ステーションに置いて販売してみませんか？

歪んでいても、粒が揃っていないなくても結構です

事業にご協力いただける方募集中

お問い合わせは 090-7221-1970 小林まで

まちづくり懇談会開催 1月16日(土)

まち協文化部主催のまちづくり懇談会が城南コミセンにて酒井市長を来賓に迎え、会員約40名参加のもと開催された。

議題は、

1. 市内まち協活動の推進状況等 篠山市市民協働課青山係長
市内19まち協の特徴ある活動状況等について紹介いただいた。
2. 城南加工所の開設経緯と今後の予定 当まち協小林副会長(開発部長)
保育所跡に2月14日開設予定の加工所(アグリステーション丹波ささやま)の経緯や運営方針などについて説明した。また今後当加工所で製造発売を目指す米粉ケーキの試作品を参加者に味わってもらったところ好評であった。
3. 県下のまちづくり実践事例の紹介 丹波県民局県民交流室 浅原地域再生専門官
加工所の開設や商品開発に向けて参考になるような兵庫県の助成制度「地域再生大作戦事業」等を活用したユニークな事例を紹介していただいた。

いずれもまち協が抱える喫緊の課題に関する内容であり、有意義な懇談会になった。

